

## 取扱説明書

HAC3922A

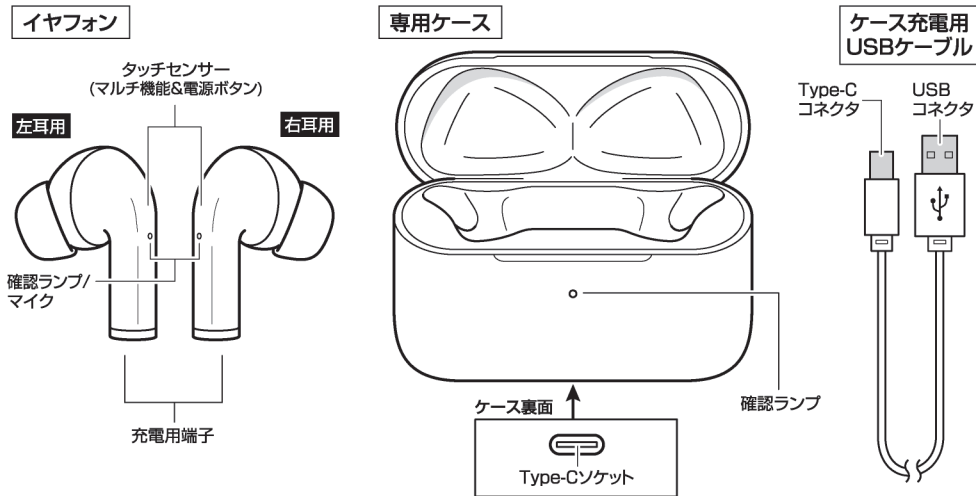
# wireless stereo earphone AirFit Pro NEO

このたびは、本製品をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。  
本製品をより安全にご使用いただくため、ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みください。  
また、お読みいただいた後も大切に保管してください。

## 注意

- 自転車やバイク、車などの運転中は絶対に使用しないでください。交通事故の原因になります。運転中以外にも、踏切や駅のホーム、道路、工事現場など周囲の音が聞こえないと危険な場所では使用しないでください。
- 病院内や航空機の中など、高度な安全を要求される場所では絶対に使用しないでください。特定医療機関や航空機の計器類などの誤作動の原因になります。
- 本製品を使用したことによって生じた事故やケガ、動作障害やデータ損失などの損害については、弊社は一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 日本国以外では使用しないでください。本製品は日本国内専用です。他国には独自の安全規格が定められており、本製品が規格に適合することは保証いたしかねます。

## 各部名称



## 製品の特長

- Bluetooth搭載のスマートフォン、携帯電話など組み合わせて使うと、音楽やハンズフリー通話が楽しめます。
- 連続使用時間:約3時間(※使用環境により異なります。)

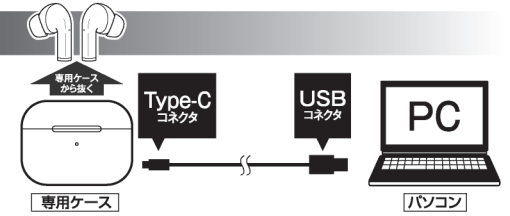
携帯電話などから検索時の本製品の名称	<b>BT3922</b>	本製品パスキー	<b>0000(半角ゼロ4つ)</b>
--------------------	---------------	---------	---------------------

※本製品はBluetooth対応のすべての機器との接続動作を保証したものではありません。機種によっては対応していないものもございますので、あらかじめご了承くださいませ。

## 本体の充電方法

### [1]専用ケースを充電する

専用ケースからイヤフォンを抜き、付属のケース充電用USBケーブルで、専用ケース本体をパソコンなどに接続し充電してください。充電中はケースの確認ランプが点滅し、充電が完了するとランプが点灯します。



充電時間 約2時間 ※使用環境により異なります。



- 専用ケースにイヤフォンをセットしたままケースを充電すると異常発熱や故障の原因になりますので絶対におやめください。
- 製品に充電する際は必ずパソコンのUSBか、5V1A出力の変換アダプタを使用してください。
- 本製品をパソコンから充電する際に、ごく稀にパソコンが誤作動を起こす可能性があります。その場合は充電を中止してください。

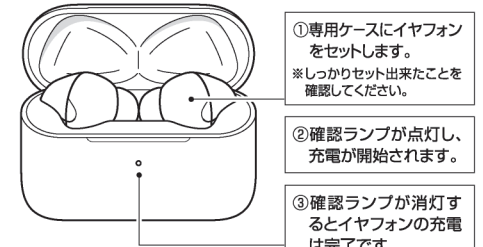
### [2]専用ケースからイヤフォンに充電する

専用ケースにイヤフォンをセットすると、ケースの確認ランプが点灯し充電が開始されます。ケースの確認ランプが消灯したら充電完了です。\*ケースの充電が切れた場合も確認ランプは消灯します。

●充電時間:約1時間 ※使用環境により異なります。

フル充電した状態の専用ケースからイヤフォンへ約2回分充電が可能です。\*使用環境により異なります。

- ※専用ケース内に異物を入れない様にご確認ください。
- ※専用ケースの確認ランプが通常とは違う点灯をした場合は、もう一度イヤフォンをセットし直してください。
- ※充電中に専用ケースを激しく振ったり落としたりしないでください。
- ※本製品を初めて使用する、または長期間使用しなかった場合は、充電電池の電極活性が低下し、十分に性能を発揮できず動作時間が短くなる場合があります。その際は、再度充電してください。充電と使用を繰り返すと電極の活性が戻り本来の性能に近づきます。
- ※充電時間や使用時間が極端に短くなった場合は充電電池の寿命です。



## 本製品とお手持ちのBluetooth機器を接続する(ペアリング)

### 左右セットで使用する場合(イヤフォンがケースに入った状態)

※本製品をお手持ちのスマートフォン・携帯電話や携帯型オーディオプレーヤーで使用する際には、ご使用になる機器とペアリング(機器を初期登録する作業)をおこなう必要があります。

- ①専用ケースを開け、左右のイヤフォンを専用ケースから抜いてください。
- ②左右のイヤフォンの確認ランプが赤青の点滅になり、しばらくすると片方のイヤフォンだけが消灯します。
- ③お手持ちのBluetooth機器(スマホ)とイヤフォン本体をできるだけ近くに置き、Bluetooth機能をONにしてください。
- ④Bluetooth機器に接続可能なデバイス一覧が検出されますので、「BT3922」を選択し接続操作(ペアリング)を行います。左右のイヤフォンの確認ランプが消灯すれば接続完了です。

### 片耳のみで使用する場合

- (1)専用ケースを開け、使用したい方のイヤフォンを専用ケースから抜いてください。
- (2)イヤフォンの確認ランプが赤青の点滅になります。
- (3)上記「左右セットで使用する場合」の③④を行ってください。

- ※新しい機器とのペアリングがうまくいかない場合は、ペアリング相手以外の周りにあるBluetooth機器の電源を切って、再度お試しください。
- ※接続しても音が聞こえないなどの不具合がある場合は、登録したデバイスを削除したうえで、イヤフォンとBluetooth機器本体の電源をOFFにして、もう一度最初からペアリング設定をお試しください。
- ※パソコンへのBluetooth接続はできません。

## 基本操作

※お手持ちのBluetooth対応製品や使用アプリによっては、各操作に対して異なる動作が割り当てられていたり特定のボタンが作動しない可能性があります。ご了承ください。

※片耳で使用する場合は、「音量を調節する」「次の曲に進む」など特定の操作ができなくなります。

### ●電源ON/OFF

専用ケースからイヤフォンを取り出すと自動で電源がONになります。  
(専用ケースの外に電源OFF状態のイヤフォンが有る場合は、タッチセンサーを長押しすることで電源がONになります。)  
電源がONの状態タッチセンサーを長押しすると、電源がOFFになります。  
(ペアリングしていない状態の無操作状態で放置すると、約5分で自動的に電源がOFFになります。)

### ●音量を調節する。※イヤフォンでの音量操作が難しい場合はBluetooth接続機器から音量調整を行ってください。

音量を上げる(右側タッチセンサー)

右側のタッチセンサーを2回素早く押すと音量を上げることができます。

音量を下げる(左側タッチセンサー)

左側のタッチセンサーを2回素早く押すと音量を下げるすることができます。

### ●携帯電話で通話する。(LINE通話可能)

電話を受ける／着信を拒否

着信を受けるとイヤフォンからアナウンスが聞こえます。  
着信中にタッチセンサーを1回押すと電話を受けます。  
着信中にタッチセンサーを長押し(約2秒)すると着信を拒否できます。

通話を終了する

通話している状態で、タッチセンサーを1回押すと通話を終了します。

※イヤフォン・携帯電話の両方から着信音が鳴りますので、ご注意ください。

### ●音楽を聴く。※イヤフォンでの音量操作が難しい場合はBluetooth接続機器から操作を行ってください。

再生／一時停止(左右どちらのタッチセンサーでも可能)

タッチセンサーを押すと、音楽が再生されます。  
再生中にタッチセンサーを押すと、一時停止します。

曲の頭出し(左側タッチセンサー)

音楽再生開始時4秒以上経ってから左側のタッチセンサーを3回押すと曲の最初に戻ります。

次の曲に進む(右側タッチセンサー)

音楽再生時に右側のタッチセンサーを3回押すと次の曲に進みます。

前の曲に戻る(左側タッチセンサー)

音楽再生開始時0秒～3秒以内に左側のタッチセンサーを3回押すと前の曲に戻ります。

### ●Siri または Googleアシスタントを起動する。(Siri または Googleアシスタント対応機種限定)

タッチセンサーを長押し(約2秒)すると、Siri または Googleアシスタントが起動したら検索したいワードを口頭で話しかけてください。

※長押ししすぎると電源がOFFになります。ご注意ください。

## イヤフォンのバッテリー残量と接続について

このイヤフォンはBluetooth機器と接続する際、左右のうちどちらか片方が親機、もう片方が子機に分かれます。製品の仕様上、親機側イヤフォンは充電の減りが早く、左右でバッテリーの残量に差異が生じてしまうため、片方のイヤフォンにバッテリーの残量がある状態でも、Bluetooth接続が途切れてしまうことがあります。これは親機の充電切れによるもので不具合ではありませんのでご了承ください。

※親機が充電切れになった場合は再度充電するか、充電の残った子機のみでも接続が可能です。  
その場合は子機イヤフォンで再接続して、片耳のみでそのまま音楽再生や通話をご利用いただけます。

## Bluetoothの接続について

Bluetooth機器(携帯電話など)にイヤフォンが接続できない場合、以下の内容をご確認ください。

- イヤフォン自体の電源はONになっていますか?
- ペアリング機器(携帯電話)のBluetooth機能が有効になっているか確認してください。
- 他の機器とペアリングしている場合は、他の機器との接続を解除してください。
- イヤフォンとペアリング機器(携帯電話)が10m以内にあり、その間に壁や他の電子機器など、接続の障害になるものがないか確認してください。
- イヤフォンとペアリング機器が正しく接続され、スタンバイモードになっているか確認してください。  
(片方のイヤフォンの確認ランプが、赤・青の交互点滅、もう片方のイヤフォンの確認ランプが消灯すればイヤフォンのペアリングは完了です)
- 機器とのペアリングが成功したが音楽が再生できない場合、音量が最小に設定されている場合があります。
- ペアリング後、初めて音楽を再生する場合はペアリング対象機器から音楽再生アプリの立ち上げと、再生操作が必要です。
- 本製品とペアリング対象機器(携帯電話)の充電が充分にあるか確認してください。

## 片側の耳からしか聞こえない場合

- 左右のイヤフォンのペアリングが正常に行われていない可能性があります。  
一旦スマートフォンのBluetooth設定画面をひらき、現在登録されている「BT3922」のデバイス情報を削除したあとBluetooth機能をOFFにし、もう一度【左右セットで使用する場合】をよく読んでペアリングを行ってください。

## ノイズや音の途切れについて

- 携帯電話をポケットに入れた状態で通話をする時、ノイズが入ったり音が途切れることがあります。これは無線LANや街中の電波干渉などにより起こります。また、携帯電話を入れているポケットとは反対側の耳側にイヤフォンが有る場合にも起こる場合があります。Bluetoothが採用している2.4GHzの周波数帯域の電波は、水分に吸収されやすいため、人体など水分を含む物が間に入ると、届く電波が弱くなり通話品質が劣化するためです。また、充電状態や左右のペアリング状況によってもノイズが発生する場合があります。

## 動画視聴時について

- 製品の特性上、再生される動画の画面と少し遅れて音声聞こえます。

### ■イヤフォン(本体)仕様

Bluetooth仕様	Ver 5.3
周波数拡散方式	GFSK
周波数範囲	2.4GHz(2402~2480MHz)
送信出力	Class2
通信距離	約10m(※A)
対応プロファイル	A2DP, AVRCP, HFP, HSP
インピーダンス	32Ω
S / N 比	95dB
内蔵電池	リチウムポリマー電池
電池容量	30mAh
充電可能回数	約300回(※B)
連続使用時間	約3時間(※A)
サイズ	約W2.5xD2.1xH3.2cm(片耳)
重量	約4g(片耳)
主材質	ABS、シリコン

### ■充電ケース仕様

内蔵電池	リチウムポリマー電池
電池容量	200mAh
充電可能回数	約300回(※B)
充電時間	約2時間(※A)
使用電源	USB充電
入力電圧	DC5V/200mA
サイズ	約W6.1xD2.5xH4.6cm
重量	約28g
主材質	ABS

(※A)…使用状況により異なる (※B)…充電電池の交換不可

 R214-230197  
Model No.: HAC3922A

※充電可能回数・充電時間・連続使用時間は使用環境により異なります。  
※品質向上や生産時期により、商品の仕様が変更される場合があります。  
※イラストはイメージです。実際の商品とは多少異なる場合があります。

発売元: 株式会社ハック ☎0120-976-089  
本社: 〒578-0984 【お問い合わせ】  
東大阪市菱江5-9-10 月～金(祝日除く)10:00～16:00